

ダイワ高格付3通貨債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第54期 (決算日 2018年7月5日)
第55期 (決算日 2018年8月6日)
第56期 (決算日 2018年9月5日)
第57期 (決算日 2018年10月5日)
第58期 (決算日 2018年11月5日)
満期償還 (償還日 2018年12月5日)

(作成対象期間 2018年6月6日～2018年12月5日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約5年間 (2013年12月16日～2018年12月5日)	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	イ、ダイワ高格付米ドル債マザーファンドの受益証券 ロ、ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの受益証券 ハ、ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	米ドル建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	ユーロ建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	豪ドル建ての公社債等および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドの実質株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
	各マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、3つの通貨建ての債券等に分散投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE米国債インデックス(円換算)		FTSE EMU国債インデックス(円換算)		FTSEオーストラリア国債インデックス(円換算)		公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
30期末(2016年7月5日)	円	円	%		%		%		%	%	%	百万円
	8,855	20	△3.0	11,026	△2.3	9,760	△3.8	10,117	△0.0	96.6	0.2	316
31期末(2016年8月5日)	8,802	20	△0.4	10,902	△1.1	9,703	△0.6	10,226	1.1	96.2	△2.6	315
32期末(2016年9月5日)	8,989	20	2.4	11,133	2.1	9,924	2.3	10,463	2.3	96.5	△2.1	320
33期末(2016年10月5日)	8,877	20	△1.0	10,964	△1.5	9,883	△0.4	10,328	△1.3	96.3	△2.4	315
34期末(2016年11月7日)	8,908	20	0.6	11,049	0.8	9,711	△1.7	10,388	0.6	96.8	△2.4	322
35期末(2016年12月5日)	9,347	20	5.2	11,732	6.2	9,973	2.7	10,707	3.1	96.8	0.8	336
36期末(2017年1月5日)	9,474	20	1.6	12,011	2.4	10,170	2.0	10,801	0.9	96.7	△0.6	346
37期末(2017年2月6日)	9,339	20	△1.2	11,586	△3.5	9,885	△2.8	10,973	1.6	96.4	△2.6	336
38期末(2017年3月6日)	9,356	20	0.4	11,729	1.2	9,927	0.4	11,008	0.3	96.8	△5.2	309
39期末(2017年4月5日)	9,142	20	△2.1	11,523	△1.8	9,762	△1.7	10,855	△1.4	96.9	4.0	300
40期末(2017年5月8日)	9,298	20	1.9	11,746	1.9	10,214	4.6	10,800	△0.5	96.4	1.9	298
41期末(2017年6月5日)	9,248	20	△0.3	11,645	△0.9	10,336	1.2	10,792	△0.1	96.7	△1.5	296
42期末(2017年7月5日)	9,495	20	2.9	11,850	1.8	10,612	2.7	11,243	4.2	96.6	△0.9	309
43期末(2017年8月7日)	9,555	20	0.8	11,664	△1.6	10,856	2.3	11,493	2.2	97.0	△1.0	311
44期末(2017年9月5日)	9,500	20	△0.4	11,634	△0.3	10,884	0.3	11,418	△0.7	96.4	△1.0	396
45期末(2017年10月5日)	9,629	20	1.6	11,885	2.2	10,998	1.0	11,489	0.6	96.8	△1.0	381
46期末(2017年11月6日)	9,662	20	0.6	12,064	1.5	11,157	1.4	11,550	0.5	97.2	△4.7	377
47期末(2017年12月5日)	9,539	20	△1.1	11,852	△1.8	11,282	1.1	11,360	△1.7	96.9	△4.8	370
48期末(2018年1月5日)	9,666	20	1.5	11,867	0.1	11,388	0.9	11,678	2.8	96.7	△3.6	378
49期末(2018年2月5日)	9,454	20	△2.0	11,356	△4.3	11,364	△0.2	11,414	△2.3	96.2	△3.6	370
50期末(2018年3月5日)	8,989	20	△4.7	10,907	△4.0	10,871	△4.3	10,830	△5.1	96.6	△1.4	342
51期末(2018年4月5日)	9,050	20	0.9	11,107	1.8	11,130	2.4	10,949	1.1	96.5	△0.7	343
52期末(2018年5月7日)	9,044	20	0.2	11,263	1.4	10,997	△1.2	10,856	△0.8	96.6	△0.1	350
53期末(2018年6月5日)	9,088	20	0.7	11,396	1.2	10,757	△2.2	11,166	2.8	97.0	△1.3	345
54期末(2018年7月5日)	9,034	20	△0.4	11,533	1.2	10,832	0.7	10,969	△1.8	97.2	△1.0	338
55期末(2018年8月6日)	9,043	20	0.3	11,567	0.3	10,732	△0.9	11,000	0.3	97.2	△1.0	338
56期末(2018年9月5日)	8,993	20	△0.3	11,643	0.7	10,777	0.4	10,862	△1.3	97.7	△1.0	334
57期末(2018年10月5日)	9,063	20	1.0	11,751	0.9	10,858	0.8	10,872	0.1	96.8	0.6	328
58期末(2018年11月5日)	8,926	20	△1.3	11,656	△0.8	10,709	△1.4	10,993	1.1	—	—	313
償還(2018年12月5日)	8,914.54	—	△0.1	11,819	1.4	10,724	0.1	11,250	2.3	—	—	231

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE米国債インデックス(円換算)は、FTSE米国債インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) FTSE EMU国債インデックス(円換算)は、FTSE EMU国債インデックス(ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注4) FTSEオーストラリア国債インデックス(円換算)は、FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注5) FTSE米国債インデックス(米ドルベース)、FTSE EMU国債インデックス(ユーロベース)、FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注6) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注7) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注8) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

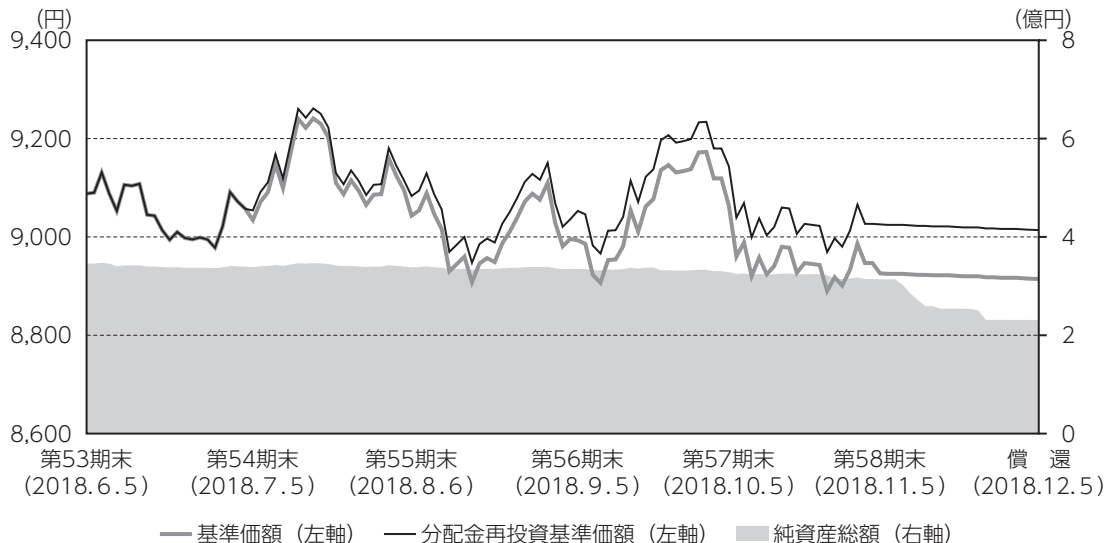
(注9) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注10) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：8,914円54銭（既払分配金1,160円）

騰落率：0.5%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ユーロや豪ドルが円に対して下落したことなどがマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

ダイワ高格付3通貨債券ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E 米 国 債 インデックス(円換算)		F T S E E M U 国 債 インデックス(円換算)		F T S E オーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先 物 比 率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第54期	(期首) 2018年6月5日	9,088	—	11,396	—	10,757	—	11,166	—	97.0	△1.3
	6月末	9,021	△0.7	11,535	1.2	10,703	△0.5	10,893	△2.4	96.8	△1.0
	(期末) 2018年7月5日	9,054	△0.4	11,533	1.2	10,832	0.7	10,969	△1.8	97.2	△1.0
第55期	(期首) 2018年7月5日	9,034	—	11,533	—	10,832	—	10,969	—	97.2	△1.0
	7月末	9,087	0.6	11,524	△0.1	10,856	0.2	11,043	0.7	97.2	△1.0
	(期末) 2018年8月6日	9,063	0.3	11,567	0.3	10,732	△0.9	11,000	0.3	97.2	△1.0
第56期	(期首) 2018年8月6日	9,043	—	11,567	—	10,732	—	11,000	—	97.2	△1.0
	8月末	9,029	△0.2	11,621	0.5	10,786	0.5	10,898	△0.9	97.8	△1.0
	(期末) 2018年9月5日	9,013	△0.3	11,643	0.7	10,777	0.4	10,862	△1.3	97.7	△1.0
第57期	(期首) 2018年9月5日	8,993	—	11,643	—	10,777	—	10,862	—	97.7	△1.0
	9月末	9,138	1.6	11,779	1.2	11,004	2.1	11,015	1.4	97.0	△1.1
	(期末) 2018年10月5日	9,083	1.0	11,751	0.9	10,858	0.8	10,872	0.1	96.8	0.6
第58期	(期首) 2018年10月5日	9,063	—	11,751	—	10,858	—	10,872	—	96.8	0.6
	10月末	8,986	△0.8	11,722	△0.3	10,657	△1.9	10,898	0.2	97.0	0.6
	(期末) 2018年11月5日	8,946	△1.3	11,656	△0.8	10,709	△1.4	10,993	1.1	—	—
償還期	(期首) 2018年11月5日	8,926	—	11,656	—	10,709	—	10,993	—	—	—
	11月末	8,917	△0.1	11,805	1.3	10,784	0.7	11,289	2.7	—	—
	(償還) 2018年12月5日	8,914.54	△0.1	11,819	1.4	10,724	0.1	11,250	2.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2013.12.16～2018.12.5)

■海外債券市況

海外債券市況は、信託期間を通して金利は米国では上昇した一方、オーストラリアなどでは低下しました。

設定当初から、原油価格の下落に伴うインフレ圧力後退や、ユーロ圏と日本での金融緩和政策の拡大などから、金利は低下基調を続けました。2016年半ば以降は、米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感や、主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇傾向となりました。

■為替相場

為替相場は、信託期間を通して米ドルは上昇（円安）した一方、豪ドルなどは下落（円高）しました。

設定当初から、日銀の量的金融緩和の拡大などにより円安傾向となりました。2015年以降は、商品価格の下落や中国経済への懸念などから市場のリスク回避傾向が強まり、円高傾向となりました。2016年後半以降は、米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから、円安に転じました。また、先進各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させたことも円安の材料となりました。2018年以降は、利上げ観測の後退などからユーロや豪ドルは下落傾向となりました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、マザーファンドを通じて、主として米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての債券等に分散投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

各マザーファンドの受益証券への投資にあたっては、下記の組入比率をめどに行ないます。

ダイワ高格付米ドル債マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3分の1

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3分の1

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3分の1

■ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する運用を行ないます。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオの金利変動リスク（修正デュレーション）については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどに基づき、3（年）程度から5（年）程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

(2013.12.16~2018.12.5)

■当ファンド

「ダイワ高格付米ドル債マザーファンド」の受益証券、「ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド」の受益証券、「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券への投資をほぼ3分の1ずつ行ないました。

■ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

米ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まる場面では、商品性格の中心である4（年）よりも長期化した一方、金利上昇傾向が強まる場面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まった局面では、修正デュレーションを長期化した一方、金利上昇傾向が強まる局面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

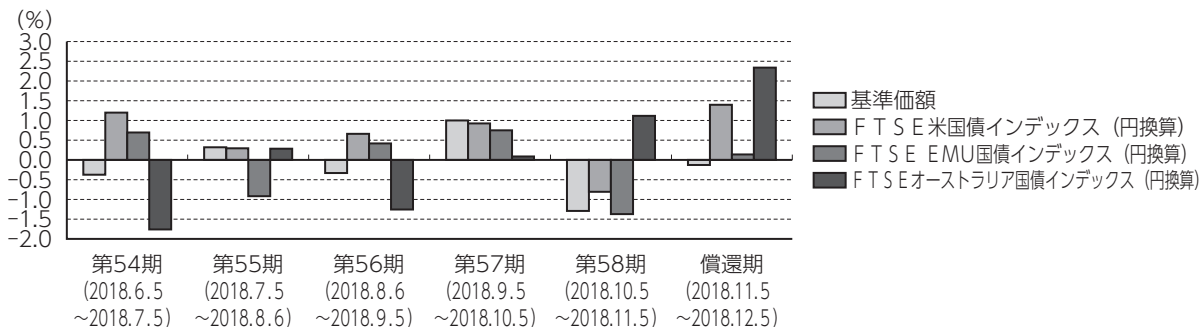
ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第1期から第58期は1万口当り各20円の収益分配を行ないました。

また、当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2018年6月6日 ～2018年7月5日	2018年7月6日 ～2018年8月6日	2018年8月7日 ～2018年9月5日	2018年9月6日 ～2018年10月5日	2018年10月6日 ～2018年11月5日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20
対基準価額比率（%）	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22
当期の収益（円）	12	18	13	20	9
当期の収益以外（円）	7	1	6	－	10
翌期繰越分配対象額（円）	1,199	1,197	1,191	1,191	1,181

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 12.92円	✓ 18.26円	✓ 13.08円	✓ 20.67円	✓ 9.55円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	914.79	914.91	915.03	915.15	915.27
(d) 分配準備積立金	✓ 292.01	✓ 284.81	✓ 282.95	275.92	✓ 276.48
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,219.72	1,217.99	1,211.08	1,211.75	1,201.31
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,199.72	1,197.99	1,191.08	1,191.75	1,181.31

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第54期～償還期 (2018.6.6～2018.12.5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.668%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,019円です。
（投 信 会 社）	(24)	(0.270)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(34)	(0.379)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.019)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.017	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	62	0.685	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ高格付3通貨債券ファンド（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年6月6日から2018年12月5日まで）

決算期	第54期～償還期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	—	—	76,341	117,821
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	—	—	62,532	113,090
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	—	—	41,931	112,778

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種類	第53期末
	□数
	千口
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	76,341
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	62,532
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	41,931

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月5日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	231,520	100.0
投資信託財産総額	231,520	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2018年7月5日）、（2018年8月6日）、（2018年9月5日）、（2018年10月5日）、（2018年11月5日）、（2018年12月5日）現在

項目	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	償還時
(A) 資産	339,844,190円	339,343,494円	336,039,125円	329,513,908円	314,826,258円	231,520,955円
コール・ローン等	2,715,912	2,756,269	2,713,774	2,656,258	2,536,313	231,520,955
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド(評価額)	113,109,067	112,913,313	112,151,781	109,709,056	—	—
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド(評価額)	113,124,131	111,827,259	111,336,704	108,883,724	—	—
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド(評価額)	110,895,080	111,846,653	109,836,866	108,264,870	—	—
未収入金	—	—	—	—	312,289,945	—
(B) 負債	1,123,154	1,148,224	1,113,854	1,090,504	1,067,651	295,915
未払収益分配金	749,885	747,935	744,873	724,773	703,053	—
未払信託報酬	373,217	400,255	368,978	365,728	364,595	291,690
未払利息	—	—	—	—	—	540
その他未払費用	52	34	3	3	3	3,685
(C) 純資産総額(A-B)	338,721,036	338,195,270	334,925,271	328,423,404	313,758,607	231,225,040
元本	374,942,644	373,967,636	372,436,760	362,386,524	351,526,905	259,379,717
次期繰越損益金	△ 36,221,608	△ 35,772,366	△ 37,511,489	△ 33,963,120	△ 37,768,298	—
償還差損益金	—	—	—	—	—	△ 28,154,677
(D) 受益権総口数	374,942,644□	373,967,636□	372,436,760□	362,386,524□	351,526,905□	259,379,717□
1万口当り基準価額(C/D)	9,034円	9,043円	8,993円	9,063円	8,926円	—
1万口当り償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	8,914円54銭

*第53期末における元本額は380,348,746円、当作成期間（第54期～償還期）中における追加設定元本額は929,639円、同解約元本額は121,898,668円です。

*償還時の計算口数当りの純資産額は8,914円54銭です。

*償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は28,154,677円です。

■損益の状況

第54期 自2018年6月6日 至2018年7月5日 第57期 自2018年9月6日 至2018年10月5日
 第55期 自2018年7月6日 至2018年8月6日 第58期 自2018年10月6日 至2018年11月5日
 第56期 自2018年8月7日 至2018年9月5日 償還期 自2018年11月6日 至2018年12月5日

項 目	第 54 期	第 55 期	第 56 期	第 57 期	第 58 期	償 還 期
(A) 配当等収益	△ 74円	△ 90円	△ 98円	△ 95円	△ 102円	△ 14,444円
受取利息	—	—	—	1	2	1,140
支払利息	△ 74	△ 90	△ 98	△ 96	△ 104	△ 15,584
(B) 有価証券売買損益	△ 887,979	1,503,348	△ 771,605	3,626,676	△ 3,755,202	22,924
売買益	1,656,360	1,755,083	1,239,861	3,721,535	164,644	—
売買損	△ 2,544,339	△ 251,735	△ 2,011,466	△ 94,859	△ 3,919,846	22,924
(C) 信託報酬等	△ 373,260	△ 400,278	△ 368,978	△ 365,731	△ 364,595	△ 295,375
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 1,261,313	1,102,980	△ 1,140,681	3,260,850	△ 4,119,899	△ 286,895
(E) 前期繰越損益金	△29,432,287	△31,348,739	△30,854,001	△31,842,785	△28,416,582	△24,515,244
(F) 追加信託差損益金	△ 4,778,123	△ 4,778,672	△ 4,771,934	△ 4,656,412	△ 4,528,764	△ 3,352,538
(配当等相当額)	(34,299,574)	(34,214,951)	(34,079,410)	(33,164,068)	(32,174,473)	(23,743,396)
(売買損益相当額)	(△39,077,697)	(△38,993,623)	(△38,851,344)	(△37,820,480)	(△36,703,237)	(△27,095,934)
(G) 合計(D+E+F)	△35,471,723	△35,024,431	△36,766,616	△33,238,347	△37,065,245	△28,154,677
(H) 収益分配金	△ 749,885	△ 747,935	△ 744,873	△ 724,773	△ 703,053	—
次期繰越損益金(G+H)	△36,221,608	△35,772,366	△37,511,489	△33,963,120	△37,768,298	—
追加信託差損益金	△ 4,778,123	△ 4,778,672	△ 4,771,934	△ 4,656,412	△ 4,528,764	—
(配当等相当額)	(34,299,574)	(34,214,951)	(34,079,410)	(33,164,068)	(32,174,473)	(—)
(売買損益相当額)	(△39,077,697)	(△38,993,623)	(△38,851,344)	(△37,820,480)	(△36,703,237)	(—)
分配準備積立金	10,683,355	10,586,131	10,280,902	10,023,699	9,351,974	—
繰越損益金	△42,126,840	△41,579,825	△43,020,457	△39,330,407	△42,591,508	—
償還差損益金	—	—	—	—	—	△28,154,677

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 第54期から第58期の収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 54 期	第 55 期	第 56 期	第 57 期	第 58 期
(a) 経費控除後の配当等収益	484,444円	682,903円	487,357円	749,174円	335,775円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	34,299,574	34,214,951	34,079,410	33,164,068	32,174,473
(d) 分配準備積立金	10,948,796	10,651,163	10,538,418	9,999,298	9,719,252
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	45,732,814	45,549,017	45,105,185	43,912,540	42,229,500
(f) 分配金	749,885	747,935	744,873	724,773	703,053
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	44,982,929	44,801,082	44,360,312	43,187,767	41,526,447
(h) 受益権総口数	374,942,644口	373,967,636口	372,436,760口	362,386,524口	351,526,905口

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年12月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年12月5日		資産総額	231,520,955円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	295,915円
				純資産総額	231,225,040円
受益権口数	1,000,000口	259,379,717口	258,379,717口	受益権口数	259,379,717口
元本額	1,000,000円	259,379,717円	258,379,717円	1単位当り償還金	8,914円54銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	139,210,208	136,895,476	9,834	20	0.20
第2期	192,415,661	192,264,142	9,992	20	0.20
第3期	200,813,019	204,220,419	10,170	20	0.20
第4期	204,360,702	206,893,187	10,124	20	0.20
第5期	214,869,704	217,627,704	10,128	20	0.20
第6期	224,624,299	227,782,252	10,141	20	0.20
第7期	218,659,229	221,721,533	10,140	20	0.20
第8期	223,257,893	230,515,419	10,325	20	0.20
第9期	232,528,331	240,254,837	10,332	20	0.20
第10期	238,604,487	256,316,909	10,742	20	0.20
第11期	253,967,039	283,458,596	11,161	20	0.20
第12期	259,252,064	285,737,890	11,022	20	0.20
第13期	270,963,543	283,641,290	10,468	20	0.20
第14期	282,283,206	298,219,574	10,565	20	0.20
第15期	308,338,258	322,400,377	10,456	20	0.20
第16期	318,847,481	335,934,979	10,536	20	0.20
第17期	323,898,247	348,220,482	10,751	20	0.20
第18期	342,939,055	356,733,566	10,402	20	0.20
第19期	280,924,639	295,256,371	10,510	20	0.20
第20期	287,804,303	286,586,789	9,958	20	0.20
第21期	297,834,104	301,005,865	10,106	20	0.20
第22期	295,626,957	299,110,350	10,118	20	0.20
第23期	315,021,659	324,468,510	10,300	20	0.20
第24期	351,118,334	347,989,989	9,911	20	0.20
第25期	380,244,789	376,982,396	9,914	20	0.20

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第26期	380,254,044	366,302,957	9,633	20	0.20
第27期	369,860,370	356,145,670	9,629	20	0.20
第28期	336,731,026	312,359,455	9,276	20	0.20
第29期	358,325,826	327,872,607	9,150	20	0.20
第30期	356,952,870	316,072,005	8,855	20	0.20
第31期	357,999,404	315,097,034	8,802	20	0.20
第32期	356,186,463	320,187,240	8,989	20	0.20
第33期	355,015,411	315,138,635	8,877	20	0.20
第34期	361,649,153	322,169,393	8,908	20	0.20
第35期	360,423,080	336,894,615	9,347	20	0.20
第36期	365,469,888	346,243,496	9,474	20	0.20
第37期	360,654,811	336,802,147	9,339	20	0.20
第38期	331,314,749	309,968,252	9,356	20	0.20
第39期	328,640,904	300,455,724	9,142	20	0.20
第40期	321,374,127	298,807,139	9,298	20	0.20
第41期	320,690,259	296,567,151	9,248	20	0.20
第42期	326,012,915	309,544,825	9,495	20	0.20
第43期	325,635,296	311,147,154	9,555	20	0.20
第44期	417,010,234	396,150,358	9,500	20	0.20
第45期	395,675,693	381,010,986	9,629	20	0.20
第46期	390,339,689	377,154,400	9,662	20	0.20
第47期	388,552,503	370,639,388	9,539	20	0.20
第48期	391,679,313	378,582,063	9,666	20	0.20
第49期	391,392,211	370,010,720	9,454	20	0.20
第50期	380,820,161	342,337,258	8,989	20	0.20
第51期	380,092,411	343,992,758	9,050	20	0.20
第52期	387,497,189	350,437,481	9,044	20	0.20
第53期	380,348,746	345,645,086	9,088	20	0.20
第54期	374,942,644	338,721,036	9,034	20	0.20
第55期	373,967,636	338,195,270	9,043	20	0.20
第56期	372,436,760	334,925,271	8,993	20	0.20
第57期	362,386,524	328,423,404	9,063	20	0.20
第58期	351,526,905	313,758,607	8,926	20	0.20

(注) 1 単位は受益権 1 万口。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ					
	第 54 期	第 55 期	第 56 期	第 57 期	第 58 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	8,914円54銭

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

償還金の課税上の取扱いについて

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込み）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

運用報告書 第33期（決算日 2018年9月5日）

（計算期間 2018年3月6日～2018年9月5日）

ダイワ高格付米ドル債マザーファンドの第33期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
運用方法	<p>①主として米ドル建ての公社債、ABS、MBSなど（以下「公社債等」といいます。）およびコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②米ドル建ての公社債等への投資にあたっては、以下の観点からポートフォリオを構築し、運用を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none">イ. 各銘柄の格付けは、取得時においてAA格相当以上（S&PでAA-以上またはムーディーズでAa3以上）とすることを基本とします。ロ. 取得後、格付けの低下によってAA格相当以上でなくなった場合、委託会社の判断により当該銘柄を保有することもできますが、その範囲は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。ハ. 政府およびその代理機関が発行・保証する公社債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の10%程度を上限とします。ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲とすることを基本とします。ホ. 金利リスク調整のため、米国債先物取引等を利用することがあります。 <p>③為替については、米ドル建資産の投資比率を100%に近づけることを基本とします。</p> <p>④有価証券取引、為替・短期資金取引の相手方の選定は、委託会社の社内規則に則って行ないます。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

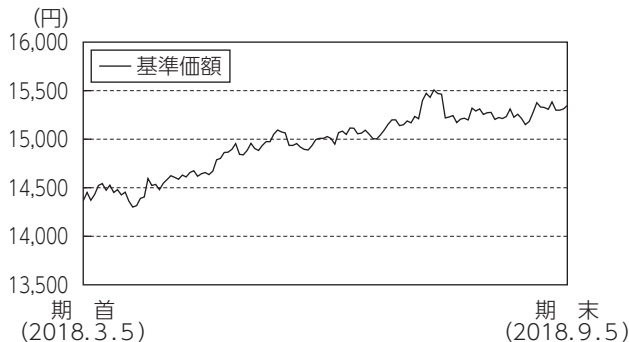
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		FTSE米国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%
(期首)2018年3月5日	14,366	-	14,781	-	96.6	5.0
3月末	14,523	1.1	15,004	1.5	97.5	5.1
4月末	14,866	3.5	15,269	3.3	97.1	5.0
5月末	14,889	3.6	15,346	3.8	97.2	5.2
6月末	15,154	5.5	15,631	5.8	97.4	1.8
7月末	15,198	5.8	15,617	5.7	98.0	1.8
8月末	15,299	6.5	15,747	6.5	98.5	1.8
(期末)2018年9月5日	15,346	6.8	15,778	6.7	98.5	1.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE米国債インデックス (円換算) は、FTSE米国債インデックス (米ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE米国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,366円 期末：15,346円 騰落率：6.8%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ての債券に投資した結果、金利が上昇 (債券価格は下落) したことはマイナスの要因となりましたが、米ドルが対円で上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国債券市場の金利は上昇しました。期首から2018年3月末にかけては、米中貿易摩擦に対する懸念から、市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。3月のFOMC (米国連邦公開市場委員会) では0.25%ポイントの利上げが実施され、政策金利の

誘導目標レンジは1.25~1.50%から1.50~1.75%に引き上げられました。4月以降は、米中貿易摩擦への懸念が後退し、金利は上昇傾向となりました。しかし5月後半に入ると、イタリアの政治情勢に対する懸念が高まり、金利は急速に低下しました。6月以降は、イタリアの政治情勢への懸念が和らいだことに加え、FOMCで0.25%ポイントの利上げが実施されたことなどから、金利は上昇しました。

○為替相場

米ドルの対円為替レートは上昇 (円安) しました。期首から2018年3月末にかけては、米中貿易摩擦に対する懸念から市場のリスク回避姿勢が強まり、米ドル円は下落しました。その後は、株式が堅調に推移したことや、米中貿易摩擦が緩和されるとの期待が高まったことで、米ドル円の上昇が続きました。5月後半には、イタリアの政治情勢に対する懸念から米ドルが一時的に下落する場面もみられましたが、6月に入ると、FOMCにおいて利上げの加速が示唆されたことや株価が堅調に推移したことなどから、米ドル円は上昇する動きとなりました。7月後半には、日銀が長期金利の上昇を容認するとの観測から円高が進んだことで、米ドル円は上昇幅を縮小させました。

◆前期における「今後の運用方針」

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタンスで臨みたいと考えています。

◆ポートフォリオについて

米ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まる場面では、修正デュレーションを長期化した一方、金利上昇傾向が強まる場面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

債券種別構成に関しては、社債の組入比率を高めにも保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位にも保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタンスで臨みたいと考えています。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	3

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		国債証券	2,901 (—)
	社債券	13,664	24,694 (6,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引	2,620	3,948	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

当			期		
買	付	金 額	売	付	金 額
銘	柄		銘	柄	
		千円			千円
Toronto-Dominion Bank/The (カナダ)	2.125% 2021/4/7	1,057,433	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The (日本)	2.7% 2018/9/9	552,769
COMMONWEALTH BK AUSTR NY (オーストラリア)	2.4% 2020/11/2	418,232	National Australia Bank Ltd/New York (オーストラリア)	2.3% 2018/7/25	543,461
			National Australia Bank Ltd (オーストラリア)	1.875% 2018/7/23	543,141
			HSBC Bank PLC (イギリス)	1.5% 2018/5/15	327,954
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.75% 2022/4/30	317,141
			Westpac Banking Corp (オーストラリア)	1.55% 2018/5/25	293,437
			Toronto-Dominion Bank/The (カナダ)	2.625% 2018/9/10	222,093
			Shell International Finance (オランダ)	1.9% 2018/8/10	220,903

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当			期			末		
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 329,307	千アメリカ・ドル 324,781	千円 36,219,680	% 98.5	% —	% 17.0	% 35.8	% 45.7	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	20,000	19,096	2,129,675	2022/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	8.8750	5,000	5,145	573,826	2019/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	8,500	10,346	1,153,789	2041/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	13,000	12,549	1,399,467	2022/04/30
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	17,000	15,186	1,693,648	2046/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	18,000	16,254	1,812,726	2026/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	15,000	14,287	1,593,342	2027/02/15
	Temasek Financial I Ltd	特殊債	2.3750	5,000	4,808	536,243	2023/01/23
	Banque Federative du Credit Mutuel SA	社債	2.5000	9,000	9,000	1,003,680	2018/10/29
	Banque Federative du Credit Mutuel SA	社債	2.7500	5,000	5,002	557,889	2019/01/22
	Nordea Bank AB	社債	1.6250	12,000	11,832	1,319,558	2019/09/30
	Toronto-Dominion Bank/The	社債	2.6250	7,166	7,166	799,168	2018/09/10
	Toronto-Dominion Bank/The	社債	2.1250	10,000	9,726	1,084,721	2021/04/07
	Svenska Handelsbanken AB	社債	2.5000	14,122	14,119	1,574,570	2019/01/25
	HSBC Bank PLC	社債	4.1250	7,000	7,122	794,246	2020/08/12
	United Overseas Bank Ltd	社債	2.5000	3,000	2,971	331,328	2020/03/18
	Total Capital SA	社債	4.1250	5,000	5,121	571,177	2021/01/28
	Microsoft Corp	社債	1.5500	5,000	4,814	536,929	2021/08/08
	GE Capital International Funding Co	社債	2.3420	3,000	2,939	327,818	2020/11/15
	RABOBANK NEDERLAND NY	社債	2.2500	5,000	4,995	557,059	2019/01/14
	Total Capital International SA	社債	2.7000	5,000	4,874	543,559	2023/01/25
	Wells Fargo Bank NA	社債	1.7500	20,000	19,879	2,216,906	2019/05/24
	Wells Fargo Bank NA	社債	2.1500	5,000	4,957	552,899	2019/12/06
	Chevron Corp	社債	2.3550	5,000	4,841	539,946	2022/12/05
	National Australia Bank Ltd/New York	社債	2.8000	6,000	5,880	655,764	2022/01/10
	COMMONWEALTH BK AUSTR NY	社債	2.4000	4,000	3,931	438,416	2020/11/02
	Shell International Finance	社債	1.6250	24,660	24,620	2,745,628	2018/11/10
	Royal Bank of Canada	社債	2.1000	5,000	4,902	546,732	2020/10/14
	Royal Bank of Canada	社債	2.2000	11,000	10,921	1,217,948	2019/09/23
	RABOBANK NEDERLAND	社債	4.7500	3,000	3,065	341,880	2020/01/15
	RABOBANK NEDERLAND	社債	4.5000	10,500	10,787	1,202,974	2021/01/11
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社債	3.2000	5,000	4,942	551,215	2022/07/18
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社債	3.9500	9,000	9,135	1,018,835	2023/07/19
	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	社債	2.8500	10,000	9,819	1,095,092	2021/09/08
	AUST & NZ BANK	社債	5.1000	9,135	9,396	1,047,871	2020/01/13
	Commonwealth Bank of Australia	社債	5.0000	5,224	5,344	596,043	2019/10/15
	Westpac Banking Corp	社債	2.2500	5,000	4,995	557,098	2019/01/17
合 計	銘柄数 金額	37銘柄		329,307	324,781	36,219,680	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 US 10YR NOTE (CBT) (アメリカ)	百万円 668	百万円 -

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 36,219,680	% 98.5
コール・ローン等、その他	565,765	1.5
投資信託財産総額	36,785,446	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.52円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(36,727,637千円)の投資信託財産総額(36,785,446千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	36,896,924,400円
コール・ローン等	185,553,642
公社債(評価額)	36,219,680,540
未収入金	111,478,200
未収利息	222,502,841
前払費用	3,423,044
差入委託証拠金	154,286,133
(B) 負債	122,433,780
未払金	112,177,000
未払解約金	10,256,533
その他未払費用	247
(C) 純資産総額(A-B)	36,774,490,620
元本	23,962,945,221
次期繰越損益金	12,811,545,399
(D) 受益権総口数	23,962,945,221口
1万口当り基準価額(C/D)	15,346円

*期首における元本額は26,259,315,249円、当期中における追加設定元本額は113,822,293円、同解約元本額は2,410,192,321円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 192,292,344円、常陽3分法ファンド118,804,114円、ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 24,803,025円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 3,638,107,698円、ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型) 100,132,093円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 5,318,661円、ダイワ高格付3通貨債券ファンド (毎月分配型) 73,082,094円、ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型) 19,810,405,192円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は15,346円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月6日 至2018年9月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	505,556,915円
受取利息	505,234,861
その他収益金	357,435
支払利息	△ 35,381
(B) 有価証券売買損益	2,004,756,775
売買益	2,141,951,674
売買損	△ 137,194,899
(C) 先物取引等損益	△ 1,221,200
取引益	1,968,718
取引損	△ 3,189,918
(D) その他費用	△ 6,498,188
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	2,502,594,302
(F) 前期繰越損益金	11,465,811,135
(G) 解約差損益金	△ 1,208,844,161
(H) 追加信託差損益金	51,984,123
(I) 合計(E+F+G+H)	12,811,545,399
次期繰越損益金(I)	12,811,545,399

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

運用報告書 第32期（決算日 2018年9月5日）

（計算期間 2018年3月6日～2018年9月5日）

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの第32期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）などおよび短期金融商品
運用方法	<p>①主としてユーロ建ての公社債、ABS、MBSなど（以下「公社債等」といいます。）およびコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ユーロ建ての公社債等への投資にあたっては、以下の観点からポートフォリオを構築し、運用を行ないます。</p> <p>イ. 各銘柄の格付けは、取得時においてAA格相当以上（S&PでAA-以上またはムーディーズでAa3以上）とすることを基本とします。</p> <p>ロ. 取得後、格付けの低下によってAA格相当以上でなくなった場合、委託会社の判断により当該銘柄を保有することもできますが、その範囲は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。</p> <p>ハ. 政府およびその代理機関が発行・保証する公社債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲とすることを基本とします。</p> <p>ホ. 金利リスク調整のため、ユーロ建ての国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③為替については、ユーロ建資産の投資比率を100%に近づけることを基本とします。</p> <p>④有価証券取引、為替・短期資金取引の相手方の選定は、委託会社の社内規則に則って行ないます。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

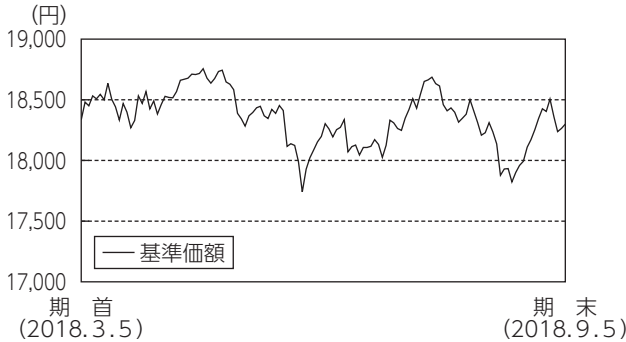
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



り、金利は急速に低下しました。5月末から6月前半にかけては、イタリアの政治情勢への懸念が和らいだことなどから、金利は上昇する動きとなりました。6月半ば以降は、ECB（欧州中央銀行）の金融正常化に対する思惑などに左右されつつ、金利は上下に振れる展開となりました。

○為替相場

ユーロの対円為替レートは下落（円高）しました。期首から2018年5月後半にかけては、イタリアの政治情勢に対する懸念が高まり、ユーロ円は下落しました。その後は、イタリアの政治情勢への懸念が和らいだことやECBによる早期利上げ観測などを受けて、ユーロ円は上昇する動きとなりました。しかし7月後半に入ると、日銀が長期金利の上昇を容認するとの観測から円高となり、ユーロ円は下落しました。8月半ばには、トルコ・リラの急落をきっかけに市場のリスク回避姿勢が強まり、ユーロ円の下落が進みました。しかしその後は、市場のリスク回避姿勢が和らいだことで、ユーロ円の下落幅を戻す動きとなりました。

◆前期における「今後の運用方針」

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオの金利変動リスク（修正デュレーション）については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどにに基づき、3（年）程度から5（年）程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

年 月 日	基準価額		FTSE EMU国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首)2018年3月5日	18,335	-	21,401	-	96.7	△1.9
3月末	18,425	0.5	21,773	1.7	95.4	△1.9
4月末	18,647	1.7	21,993	2.8	95.3	-
5月末	17,928	△2.2	20,686	△3.3	96.7	-
6月末	18,125	△1.1	21,070	△1.5	96.7	-
7月末	18,381	0.3	21,369	△0.1	97.4	-
8月末	18,362	0.1	21,232	△0.8	97.5	-
(期末)2018年9月5日	18,300	△0.2	21,215	△0.9	97.6	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE EMU国債インデックス (円換算) は、FTSE EMU国債インデックス (ユーロベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE EMU国債インデックス (ユーロベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,335円 期末：18,300円 騰落率：△0.2%

【基準価額の主な変動要因】

ユーロ建ての債券に投資した結果、ユーロが対円で下落したことはマイナスの要因となりましたが、金利が低下（債券価格は上昇）したことがプラス要因となり、基準価額はほぼ横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ユーロ圏債券市場

ユーロ圏債券市場の金利は低下しました。期首から2018年3月末にかけては、米中貿易摩擦に対する懸念から市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。その後の金利はレンジで推移しましたが、5月後半には、イタリアの政治情勢に対する懸念が高ま

◆ポートフォリオについて

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まった局面では、修正デュレーションを長期化した一方、金利上昇傾向が強まる局面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

債券種別構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めには保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオの金利変動リスク（修正デュレーション）については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどにに基づき、3（年）程度から5（年）程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (1)
合 計	4

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (アイルランド)	千ユーロ —	千ユーロ 102 (—)
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 263	千ユーロ — (—)
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 201	千ユーロ — (—)
	ユーロ (その他)	千ユーロ —	千ユーロ 200 (200)
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 465	千ユーロ — (—)
		—	303 (200)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 41	百万円 83

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年3月6日から2018年9月5日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Belgium Government Bond (ベルギー)	4.5% 2026/3/28	33,452	BNZ International Funding Ltd/London (ニュージールランド)	1.25% 2018/5/23	26,186
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	0.5% 2026/5/25	25,553	GE Capital European Funding (アイルランド)	6% 2019/1/15	13,266

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期 区 分	額 面 金 額	当 期 評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	末		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			残 存 期 間	別 組 入 比 率	
						5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ユーロ(アイルランド)	千ユーロ 200	千ユーロ 204	千円 26,411	% 1.3	% -	% -	% -	% 1.3
ユーロ(ベルギー)	千ユーロ 1,450	千ユーロ 1,900	245,450	11.7	-	11.7	-	-
ユーロ(フランス)	千ユーロ 5,780	千ユーロ 6,721	868,225	41.4	-	13.0	22.4	6.0
ユーロ(ドイツ)	千ユーロ 700	千ユーロ 757	97,909	4.7	-	-	4.7	-
ユーロ(フィンランド)	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,050	135,724	6.5	-	-	6.5	-
ユーロ(その他)	千ユーロ 4,900	千ユーロ 5,222	674,667	32.2	-	6.3	19.2	6.6
合 計	14,030	15,856	2,048,388	97.6	-	31.1	52.8	13.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (アイルランド)	GE Capital European Funding	社 債 券	%	千ユーロ 200	千ユーロ 204	千円 26,411	2019/01/15
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		200	204	26,411	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	4.5000	千ユーロ 1,450	千ユーロ 1,900	245,450	2026/03/28
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		1,450	1,900	245,450	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	8.5000	千ユーロ 680	千ユーロ 750	96,933	2019/10/25
	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	8.5000	1,400	1,963	253,699	2023/04/25
	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.5000	1,000	1,012	130,793	2026/05/25
	Banque Federative du Credit Mutuel SA	社 債 券	4.1250	200	215	27,891	2020/07/20
	Banque Federative du Credit Mutuel SA	社 債 券	2.6250	1,000	1,104	142,688	2024/03/18
	Total Capital International SA	社 債 券	2.1250	500	534	68,996	2021/11/19
	CIF Euromortgage SA	社 債 券	4.1250	1,000	1,139	147,222	2022/01/19
国 小 計	銘 柄 数 金 額	7銘柄		5,780	6,721	868,225	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	千ユーロ 700	千ユーロ 757	97,909	2022/01/04
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		700	757	97,909	
ユーロ (フィンランド)	Pohjola Bank PLC	社 債 券	2.0000	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,050	135,724	2021/03/03
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		1,000	1,050	135,724	
ユーロ (その他)	Svenska Handelsbanken AB	社 債 券	4.3750	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,134	146,581	2021/10/20
	General Electric Co	社 債 券	1.8750	1,000	1,027	132,707	2027/05/28
	PROCTER & GAMBLE CO.	社 債 券	2.0000	900	964	124,615	2022/08/16
	National Australia Bank Ltd	社 債 券	4.0000	1,000	1,075	138,942	2020/07/13
	Westpac Banking Corp	社 債 券	0.8750	1,000	1,020	131,820	2021/02/16
国 小 計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		4,900	5,222	674,667	
合 計	銘 柄 数 金 額	16銘柄		14,030	15,856	2,048,388	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,048,388	97.5
コール・ローン等、その他	51,740	2.5
投資信託財産総額	2,100,129	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは、1ユーロ=129.18円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（2,095,868千円）の投資信託財産総額（2,100,129千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月5日現在

項 目	当 期 末	
	(A) 資産	2,101,421,286円
コール・ローン等	6,097,985	
公社債(評価額)	2,048,388,490	
未収入金	1,291,821	
未収利息	32,546,691	
前払費用	205,980	
差入委託証拠金	12,890,319	
(B) 負債	3,709,530	
未払金	1,291,800	
未払解約金	2,417,720	
その他未払費用	10	
(C) 純資産総額(A - B)	2,097,711,756	
元本	1,146,264,391	
次期繰越損益金	951,447,365	
(D) 受益権総口数	1,146,264,391口	
1万口当り基準価額(C/D)	18,300円	

* 期首における元本額は1,178,627,229円、当期中における追加設定元本額は19,316,132円、同解約元本額は51,678,970円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 53,585,824円、ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 6,996,097円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 1,023,317,917円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 1,524,824円、ダイワ高格付3通貨債券ファンド (毎月分配型) 60,839,729円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,300円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月6日 至2018年9月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	33,221,525円
受取利息	33,269,841
支払利息	△ 48,316
(B) 有価証券売買損益	△ 36,046,203
売買益	2,752,948
売買損	△ 38,799,151
(C) 先物取引等損益	△ 567,669
取引損	△ 567,669
(D) その他費用	△ 455,259
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 3,847,606
(F) 前期繰越損益金	982,433,126
(G) 解約差損益金	△ 43,529,792
(H) 追加信託差損益金	16,391,637
(I) 合計(E + F + G + H)	951,447,365
次期繰越損益金(I)	951,447,365

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第32期 (決算日 2018年10月15日)

(作成対象期間 2018年4月17日～2018年10月15日)

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

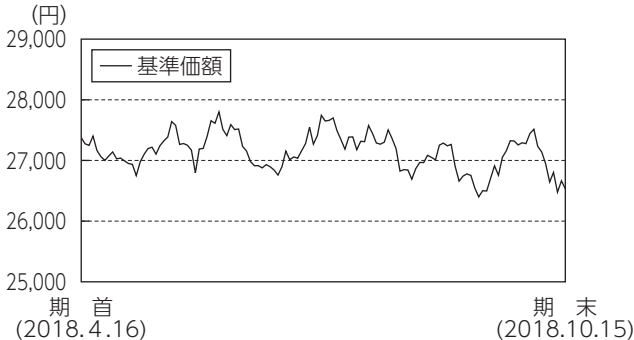
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)2018年4月16日	27,375	-	28,073	-	98.1	△5.7
4月末	27,027	△1.3	27,587	△1.7	97.9	△5.6
5月末	27,189	△0.7	27,943	△0.5	98.0	△5.7
6月末	26,897	△1.7	27,664	△1.5	97.6	△4.8
7月末	27,309	△0.2	28,045	△0.1	97.6	△4.8
8月末	26,904	△1.7	27,678	△1.4	98.8	△5.0
9月末	27,277	△0.4	27,975	△0.4	98.1	△5.0
(期末)2018年10月15日	26,534	△3.1	27,157	△3.3	97.9	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSEオーストラリア国債インデックス(円換算)は、FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：27,375円 期末：26,534円 騰落率：△3.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラス要因となりましたが、豪ドルが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね横ばいから低下となりました。

当作成期首より、米国と中国の貿易摩擦への懸念が後退したことなどからオーストラリアの金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が

高まったことなどから金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなども、金利の低下材料となりました。9月以降は、オーストラリアのGDP(国内総生産)などの経済指標が堅調だったことやリスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇傾向となりました。

○ 為替相場

豪ドルは、当作成期を通して下落(円高)しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦やイタリアの政治情勢、経済指標の動向などに左右されつつも、豪ドル円は方向感のない推移が続きました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドル円は下落しました。9月中旬以降は新興国通貨安への懸念が後退し、市場のリスク回避姿勢が和らぐ中でいったん豪ドル円は上昇しましたが、10月に入ると、再度市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高豪ドル安となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3(年)程度から5(年)程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 12,866	千オーストラリア・ドル 17,728 (—)
		社債券	9,348 (500)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引	—	—	1,467	2,341

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア)	6.25% 2020/2/21	630,112	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア)	2.75% 2027/8/20	773,773
South Australia GOV.FIN.AUTH. (オーストラリア)	3% 2028/5/24	406,877	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア)	3% 2027/10/21	409,389
Macquarie University (オーストラリア)	3.5% 2028/9/7	80,051	National Australia Bank Ltd (オーストラリア)	4.25% 2019/5/20	328,413
Bank of Nova Scotia/Australia (カナダ)	3.2% 2023/9/7	48,248	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関)	2.8% 2021/1/15	246,880
			Commonwealth Bank of Australia (オーストラリア)	4.25% 2019/4/24	245,578
			Coca-Cola Co/The (アメリカ)	2.6% 2020/6/9	184,439

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作 成 期	当 期				末			
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 168,575	千オーストラリア・ドル 175,825	千円 13,993,923	% 97.9	% -	% 44.2	% 37.0	% 16.7	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	3,000	3,276	260,794	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	8,000	8,294	660,138	2020/04/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	9,000	9,395	747,777	2025/04/21
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	4.0000	5,000	5,336	424,704	2024/05/22
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	1,957	155,800	2028/04/18
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	5.5000	5,000	5,484	436,523	2022/03/29
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	2.7000	3,000	3,005	239,211	2022/09/05
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特 殊 債 券	5.0000	8,000	8,874	706,345	2024/03/19
	Airservices Australia	特 殊 債 券	4.7500	4,400	4,596	365,807	2020/11/19
	Airservices Australia	特 殊 債 券	2.7500	2,860	2,843	226,277	2023/05/15
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	2.7500	7,000	7,058	561,776	2022/10/20
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	500	491	39,157	2027/10/21
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	5,000	4,965	395,184	2026/10/21
	South Australia GOV.FIN.AUTH.	特 殊 債 券	3.0000	5,000	4,891	389,338	2028/05/24
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	6.2500	7,500	7,907	629,373	2020/02/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	5.7500	10,000	11,607	923,856	2024/07/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.2500	10,000	10,149	807,806	2026/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特 殊 債 券	2.8000	3,000	3,027	240,918	2021/01/13
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	2.7000	5,000	5,035	400,743	2021/02/05
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	4.7500	9,500	10,448	831,556	2024/08/07
	NORDIC INVESTMENT BK.	特 殊 債 券	5.0000	5,000	5,406	430,279	2022/04/19
	COUNCIL OF EUROPE	特 殊 債 券	6.0000	1,065	1,138	90,589	2020/10/08
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	5.0000	3,000	3,240	257,905	2022/03/09
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	2.7000	7,000	7,049	561,074	2021/08/18
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特 殊 債 券	2.7500	10,000	10,058	800,540	2020/02/03
	Coca-Cola Co/The	社 債 券	2.6000	2,500	2,503	199,271	2020/06/09
	University of Sydney	社 債 券	3.7500	6,000	6,143	488,924	2025/08/28
	Australian National University	社 債 券	3.9800	4,040	4,184	333,016	2025/11/18
	Bank of Nova Scotia/Australia	社 債 券	3.2000	600	596	47,444	2023/09/07
	University Of Melbourne	社 債 券	4.2500	4,210	4,383	348,848	2021/06/30
	Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	983	78,266	2028/09/07
	Commonwealth Bank of Australia	社 債 券	3.2500	10,000	10,092	803,230	2022/01/17
	Westpac Banking Corp	社 債 券	3.2000	1,400	1,400	111,439	2023/03/06
合 計	銘 柄 数 金 額	33銘柄		168,575	175,825	13,993,923	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13,993,923	97.9
コール・ローン等、その他	299,418	2.1
投資信託財産総額	14,293,341	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=79.59円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,265,989千円)の投資信託財産総額(14,293,341千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,293,341,668円
コール・ローン等	114,804,419
公社債(評価額)	13,993,923,605
未収利息	137,307,739
前払費用	6,255,774
差入委託証拠金	41,050,131
(B) 負債	4,022,486
未払解約金	4,022,459
その他未払費用	27
(C) 純資産総額(A - B)	14,289,319,182
元本	5,385,201,003
次期繰越損益金	8,904,118,179
(D) 受益権総口数	5,385,201,003口
1万口当り基準価額(C/D)	26,534円

* 期首における元本額は5,877,803,583円、当作成期間中における追加設定元本額は27,046,941円、同解約元本額は519,649,521円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)107,387,372円、常陽3分法ファンド66,629,015円、ダイワ世界債券ファンドVA(適格機関投資家専用)14,060,709円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型)2,036,896,947円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型)2,936,994円、ダイワ高格付3通貨債券ファンド(毎月分配型)40,182,931円、ダイワ高格付豪ドル債オープン(毎月分配型)3,117,107,035円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,534円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	267,489,702円
受取利息	267,430,273
その他収益金	68,532
支払利息	△ 9,103
(B) 有価証券売買損益	△ 726,550,344
売買益	42,314,756
売買損	△ 768,865,100
(C) 先物取引等損益	△ 2,317,561
取引益	8,447,695
取引損	△ 10,765,256
(D) その他費用	△ 2,841,556
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 464,219,759
(F) 前期繰越損益金	10,212,587,393
(G) 解約差損益金	△ 891,090,601
(H) 追加信託差損益金	46,841,146
(I) 合計(E + F + G + H)	8,904,118,179
次期繰越損益金(I)	8,904,118,179

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。